

## 令和6年度 園経営計画 足立区立元宿こども園

園長 石川 千恵子

## 1 園の経営目標

- (1) 教育目標である「たくましいこども」「やさしいこども」「かんがえるこども」を達成するために、主体的に遊びや生活に取り組む子どもを育む。
- (2) 子どもの健やかな成長のために保護者、地域の理解と協力を得て、共に育つ『共育』を目指す。
- (3) 幼児期にふさわしい生活や遊びを保障し、園生活を充実させるため、全職員が教育・保育の質の向上を図る。

## 2 園の現状

- (1) 一人一人のありのままの姿を丁寧に受け止める保育を実践し、子どもの最善の利益と子どもを真ん中にした教育・保育を展開していくよう努めている。
- (2) P T A共催の行事を含め、保護者、職員、地域と連携を図りながら季節の行事や活動に取り組み、子どもたちの経験の幅を広げている。
- (3) 園内研修やその他の研修を活用し、職員の資質向上を目指している。

## 3 今年度の重点的項目

<b>重点的に取り組んでいきたい事項－1</b>	子どもが夢中になって遊ぶ環境をつくる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子ども一人一人が自分を発揮できる環境を構築する。	ア 子どもに興味、関心を受容し、成長、発達に合った主体的に遊ぶ環境を職員で整えていく。
(2) 身近な自然に興味、関心を持ち、豊かな感性を育てる。	ア 計画的に季節の草花を育て、遊びの中からの発見を保育者も共有し、豊かな経験ができるようにする。
(3) 地域のつながりを大切にし、遊びや生活を豊かにする。	ア 子どもが多様な体験ができるように、地域の方との繋がりを基に季節行事の計画を立て、協力体制を整える。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項－2</b>	絵本との出会いを大切にし、絵本好きの子どもを育む。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 身近に絵本に触れて親しめるコーナーづくりをする。	ア 発達や興味、関心、季節に合わせた絵本を子どもが楽しんで選べるように、その都度絵本の環境を整える。
(2) 週に1回の絵本の貸し出しを通して、絵本に親しむ機会をもてるようにする。	ア 担任が選書や絵本の整理を行い、親子で絵本を選び、手に取りやすいようにする。 イ 年に2回絵本のリユースを行い、家庭で絵本に親しむ機会が増えるようにする。
(3) 保護者に絵本の楽しさについて発信をする。	ア 絵本だよりを年4回発行し、読み語りの楽しさや親子の触れ合いを通して子どもの心が育っていくことを伝える。
<b>重点的に取り組んでいきたい事項－3</b>	食に対する興味をもち、おいしく、楽しく食べる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 子どもが食事を楽しく食べられる環境を整えていく。	ア 十分に活動することで空腹感を感じ、会話を楽しみながら食事をおいしく食べられるようにする。
(2) 野菜の栽培を通して食材に対する興味、関心を培う。	ア 年に4回ほど野菜を栽培し、収穫することで旬の食材に触れ、食べようとする気持ちを育てる。

## 園経営計画補足資料

※補足資料は、経営計画本体以外に課題や取り組みがある場合、記入をしてください。

※ホームページに掲載するのは、経営計画本体のみですが、補足資料についても個人情報に記載しないようご注意ください。

項目 1	保護者との育ち合いを大切にする。
(1) 保護者が園に対し、信頼できるような関係づくりをする。	
(2) ドキュメンテーションなどを利用し、保護者がわかりやすい情報を発信し保育の「見える化」に努める。	
(3) 保育者が相談しやすい環境をつくる。	

項目 2	職員の専門性を高め、主体的に職務に臨む。
(1) 園内研修やそのほかの研修を活用し、職員の保育の資質向上を目指す。	
(2) 園舎間をつなぐチーム保育を実践する。	
(3) 子どもの思いや、保育者の振り返りができる記録を作成する。	
(4) 保育反省の仕方を見直し、職員が積極的に発言できる機会とする。	

項目 3	・子どもが体を動かす楽しさを感じる。
(1) 一人一人の状況や発達過程を踏まえ、計画的に保育環境を整えて構成していく。	
(2) 多様な動きができる園庭環境を見直し、遊具の配置に工夫をする。	
(3) 体を動かして遊ぶ楽しさを感じられるよう、保育者も一緒に遊びを楽しむ。	

\*補足資料の欄は、大きさを変えていただいてもかまいません。